

令和6年度 長与町地域支援事業実績

R6新規事業

種別	事業名	実施内容	対象者	日程・回数	場所	実績	備考(従事者等)	
訪問・通所型サービス、ケアマネジメント	事業対象者の判断	要支援認定相当者が介護予防・生活支援サービス利用希望時認定に代わってチェックリストを実施	要支援相当で介護予防・生活支援サービス利用希望者	随時	地域包括支援センター窓口、各家庭	13 名		
	訪問型サービス	従前相当サービス	要支援1・2認定者、事業対象者	随時	各事業所	延 1,292 名		
	通所型サービス	従前相当サービス(一部独自あり)	要支援1・2認定者、事業対象者	随時	各事業所	延 2,878 名		
	通所型サービスC	<b>短期集中予防サービス(直営)</b>	要支援1・2認定者、事業対象者	①5~10月週1回 ②11~3月週1回	①町民体育館 ②サニータウン南公民館	実 14 延 190 名	長崎ウェルネススポーツ研究センター・学習療法センター	
	介護予防ケアマネジメント	総合事業利用者のケアプラン作成	要支援1・2認定者、事業対象者	随時	地域包括支援センター、居宅事業所	延 2,384 名		
介護予防・日常生活支援総合事業	お元気クラブ	・健康チェック、体操、軽スポーツ、レク等 ・体力測定(2回/年)	65歳以上で、自分で会場に来られる方	毎週火曜日	老人福祉センター	実 24 延 649 名 48 回	実計 51 延計 1,470 計 143 回	看護師、保育士、介護福祉士、運動指導員
				毎週水曜日	長与南交流センター	実 11 延 415 名 49 回		
				毎週金曜日	ふれあいセンター	実 16 延 406 名 46 回		
	めだか85	・軽スポーツ、頭の体操、健康講話、レク等 (7会場各年36回)	65歳以上で、事業対象者判定、要支援・要介護認定を受けていない方	月曜日午前(月3回)	老人福祉センター	実 47 延 1,066 名 36 回	実計 150 延計 3,815 計 216 回	社会福祉協議会委託
				火曜日午前(月3回)	上長与地区公民館	実 16 延 400 名 36 回		
				火曜日午後(月3回)	NT防災センター	実 27 延 683 名 36 回		
				水曜日午前(月3回)	多目的研修施設	実 25 延 653 名 36 回		
				水曜日午後(月3回)	道の尾防災センター	実 15 延 454 名 36 回		
				木曜日午前(月3回)	ふれあいセンター	実 20 延 559 名 36 回		
	脳トレ教室	・認知症についての学習と予防方法の実践指導 ・ファイブ・コグ(集団認知機能検査) 年1回 (6会場各年18回)	65歳以上	第1・3月曜日午前	多目的研修施設	実 24 延 297 名 17 回	実計 171 延計 2,144 計 102 回	作業療法士、看護師、介護福祉士
				第1・3月曜日午後①	ふれあいセンター①	実 25 延 323 名 17 回		
				第1・3月曜日午後②	ふれあいセンター②	実 15 延 176 名 17 回		
				第2・4月曜日午前	上長与地区公民館	実 23 延 328 名 17 回		
				第2・4月曜日午後①	長与町公民館①	実 48 延 593 名 17 回		
				第2・4月曜日午後②	長与町公民館②	実 36 延 427 名 17 回		
出前健康講座	・健康教育(介護予防に関する生活・栄養・口腔指導、薬、権利擁護、成年後見制度等)	老人クラブ・自治会・いきいきサロン等団体・コミュニティ	各団体からの要請に応じ実施	公民館等	16 会場 312 名			
地域住民グループ支援事業(いきいきサロン)	・地域の高齢者の閉じこもり・介護予防のための集い	近隣高齢者	月1~8回	公民館等	19 箇所 実計 425 名参加	代表者会議 2 回	各地区ボランティアグループ(自治会・老人クラブ等)	
介護予防サポーターポイント	介護予防サポーター講習を受け介護予防サポーター登録をした者が活動を行って得たポイントを交付金に転換して交付を受ける	65歳以上で、事業対象者判定、要支援・要介護認定を受けておらず介護保険料未納のない方	サポーター講習年6回	老人福祉センター	受講 29 名 累計 87 名 講習回 15 回 (新規 8 名)		社会福祉協議会委託	
			活動随時	受入施設等28か所	実績 28 名 1,672 時間活動 交付金5,000 円 商品券 476 枚		町内特別養護老人ホーム・グループホーム・デイサービス、認知症カフェ、お元気クラブ等	
地域リハビリテーション支援事業	地域ケア会議対象者や必要希望者に対して、栄養や歯科、リハビリテーションの相談対応や助言・指導を行う。	リハビリテーション専門職の助言を必要とする団体や個人	随時	通いの場や自宅等	訪問 対象 4 名(延 5 回) ※歯科衛生士・管理栄養士・言語聴覚士を個人宅へ派遣		理学療法士、作業療法士、栄養士、歯科衛生士、言語聴覚士等	

令和6年度 長与町地域支援事業実績

R6新規事業

種別	事業名	実施内容	対象者	日程・回数	場所	実績	備考(従事者等)	
総合相談		・介護サービスや申請等についての相談対応や助言を行う	全高齢者、家族	随時	介護保険課窓口	410 件		
		・在宅医療・介護に関する相談対応や助言を行う				371 件	地域包括ケアコーディネーター	
		・訪問看護師及び保健師が家庭訪問し、健康や日常生活の相談や看護方法について助言や指導を行う	全高齢者	随時		要援護者台帳登録数 160 件 訪問延 464 連携等 1,246 (窓口面談、電話、介護情報調査など)		
		・70歳到達者へ介護予防事業・ボランティア活動周知(案内送付)、希望者健康調査 ・75歳・80歳・85歳・90歳到達者(要介護認定者、入院・入所者は除く)への健康調査 ※必要時、保健事業と介護予防の一体的実施事業につなげる	70歳・75歳・80歳・85歳・90歳到達者	誕生日の翌々月	各家庭	70歳通知 464 全体 473 75歳健康調査 569 全体 609 訪問実 519 訪問延 596 (入院・入所・その他) 90 80歳健康調査 354 全体 411 訪問実 343 訪問延 352 (入院・入所・その他) 68 85歳健康調査 184 全体 271 訪問実 176 訪問延 176 (入院・入所・その他) 95 90歳健康調査 66 全体 164 訪問実 62 訪問延 80 (入院・入所・その他) 102	訪問看護師、保健師	
	包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)及び任意事業	介護給付費適正化事業	介護給付費通知	介護サービス利用者	年1回	各家庭	1回 計 2,032 通	介護給付費通知
			ケアプラン点検	居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)			13 件	ケアプラン点検
			住宅改修の点検	住宅改修申請者及び事業所	随時		120 件	住宅改修の点検
			福祉用具購入の点検	福祉用具購入申請者及び事業所			184 件	福祉用具購入の点検
		なるほど介護学習会	介護について学習したい人が介護の知識や方法、介護の制度等について学習	家族介護者、介護学習希望者等	第2金曜日午後	老人福祉センター	実 46 延 164 名 12 回	社会福祉協議会委託
		認知症高齢者等おかえりサポート事業	行方不明になる可能性がある認知症高齢者等の情報を事前登録することにより、不明時に早期発見につなげる。	認知症等行方不明になる可能性がある高齢者	随時	各家庭等	新規登録者数 4 名 登録者数 8 名	
認知症介護者リフレッシュの集い		認知症の方を介護している家族の相談・情報交換・学習会	認知症介護者	奇数月の第3木曜日午後	老人福祉センター	実 10 延 23 名 6 回	社会福祉協議会委託	
在宅中重度要介護者介護見舞金		・9/1基準日に要介護3・4・5の介護者で長与町に1年以上居住・介護している方に3万円支給	在宅要介護3.4.5の介護者(支給要件あり)	3万円を12月に支給	各家庭	高齢者 0 名 (福祉課担当 障害者 0 名)		
家族介護用品支給		在宅で要介護4・5の高齢者を介護している家族へ介護用品を支給	在宅要介護4,5の介護者(所得制限有り)	年度間75,000円まで支給	各家庭	実 12 延 80 回 679,080 円		
成年後見制度利用支援事業		町長による成年後見制度の申立、申立費用の助成、報酬の助成	判断能力が十分でない高齢者(所得制限有り)	随時		町長申立 1 件、申立費用助成 0 件、報酬助成 2 件		
認知症サポーター養成講座	・認知症サポーターの役割と認知症について理解する	老人クラブ・自治会・いきいきサロン等団体、一般住民	各団体からの要請の他、一般住民向けに実施	公民館等	6 会場 213 名	保健師、社会福祉士、地域ケアコーディネーター、看護師		
配食サービス	・独居または高齢者のみ世帯で食事確保困難者へ週1~3回夕食の配達(自己負担あり)	65歳以上の非課税世帯	随時	各家庭	実 32 延 1,990 食	民間配食事業所委託		
包括的支援事業	社会保障充実分	地域ケア会議推進事業	多職種協働による個別事例の検討及び自立支援に向けての検討を通し、地域のネットワーク構築やケアマネジメント支援、地域課題の把握を行う。			自立支援型地域ケア会議 10回 (うち4月は専門職のみでの全体会) 個別ケア会議 0回	理学療法士、作業療法士、栄養士、歯科衛生士、薬剤師 等	
		在宅医療・介護連携推進事業	在宅医療介護連携推進協議会にて、必要に応じた取り組みを協議し、在宅医療・介護連携の充実を推進する。			協議会 1回、作業部会(多職種連携、住民周知) 4回 多職種研修会「事例検討会」1回(24名参加) 住民周知:『ながよ介護フェス2024』の周知および在宅医療ブースの運営・補助 11/16開催		
		認知症総合支援事業	認知症地域支援推進員及び初期集中支援チームの稼働により、相談対応等により住み続けられる地域の構築を推進する。認知症カフェの開催により、認知症やその家族、地域住民が自由に集い相談や認知症の理解を深める場とする。			認知症地域支援推進員 2名、認知症カフェ 12回(延149名参加) 認知症初期集中支援チーム検討委員会 2回、初期集中支援チーム支援者 4名(内2名は5年度からの継続) 介護事業所向け研修会 1回(54名参加)、普及啓発活動(図書館、ながよ介護フェス2024) チームオレンジ 1カ所	初期集中支援チーム業務委託:長崎北病院、長崎北徳洲会病院	
		生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターを配置し、「支えあい『ながよ』推進協議体(1層)とともに、2層協議体を設置し、高齢者の社会参加や生活支援の充実を推進する。また、地域活動の担い手の育成に向けて「地域参加デビュー講座」を開催する。			生活支援コーディネーター2名(第1層)協議体委員会 1回、(第2層)支えあい高田 3回、支えあい北部 4回 開催 地域住民向け見守りについての勉強会1回開催	生活支援コーディネーター	